

ハチにご注意ください！！

ハチの数が増える夏～秋頃は、ハチに刺される事故が多く発生しています。

しかし、ハチも理由なく人を刺しているわけではありません。

ハチの生態を理解し、適切な対策を心がけましょう。

POINT 1

ハチが人を刺すのはあくまで自分たちを守るための防衛行動。刺激しなければ襲われません。

POINT 2

ハチ対策は巣を作り始める春先に行うのが効果的。ハチの巣を早期に発見し、早期に駆除しましょう。

ハチの巣は、巣ができている場所の 所有者や管理者 が専門業者に依頼するなどして 駆除 しましょう。



こんな所を点検しよう



早めの点検・駆除がおすすめです

駆除業者がわからない場合は ...

例) 自分が所有・管理する土地にできたハチの巣の駆除業者を教えて欲しい

消毒業者団体
『一般社団法人北海道ペストコントロール協会』で
駆除業者を紹介しています。(駆除は有料です)

令和8年(2026年) ※6～9月の電話番号は毎年変わります。

電話(6月～9月) **011-792-1500**

(毎日 9:00～12:00 13:00～17:00)

電話(10月～5月) **011-826-5737**

(平日 9:00～17:00)

相談先がわからない場合は ...

例) 自分が所有・管理する土地 **以外** にできたハチの巣の相談

札幌市公式ホームページ
よくある質問検索サービス



「ハチの巣を駆除したい、
駆除してほしい」にてご確認ください

<https://www.callcenter.city.sapporo.jp/sapporo/cc/web/knowledge1518.html>

札幌市コールセンター (年中無休 8:00～21:00)

電話 **011-222-4894**

スズメバチの一生



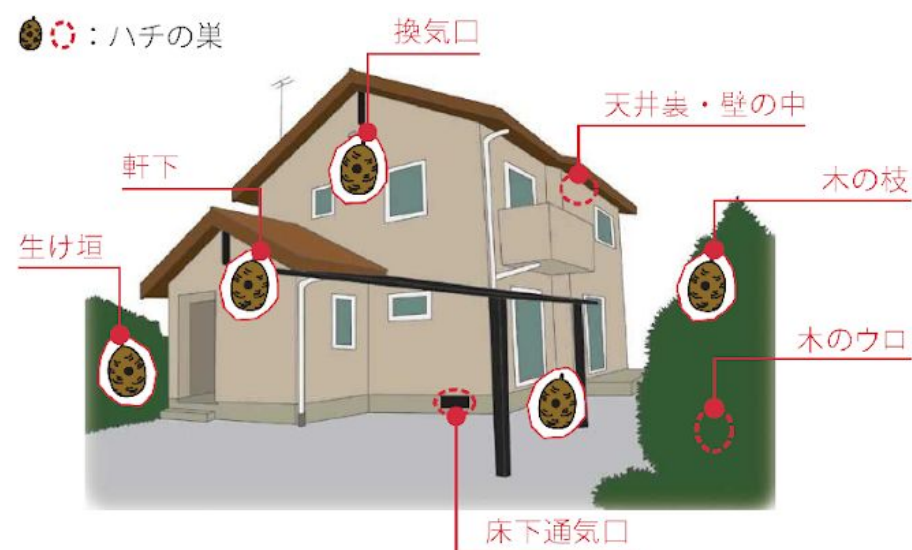
🕒 早期の発見と駆除が重要です。

スズメバチは、5～6月ころから、女王バチ1匹で巣づくりをはじめます。

この時期にハチとり器などを使って女王バチを駆除すると、巣づくりを防ぐことができます。

また、ハチがよく出入りする場所がないか、家の周りをよく点検しておきましょう。

ハチの巣はこんなところにつくられます。



✎ ハチに刺されないためには…

近くにハチがいても、手で払ったりしてハチを刺激しないようにし、不用意に巣に近づかないようにしましょう。

家や車の中に入ってきたときは、あわてず窓を開けて外に出て行くまで待ちましょう。

野外活動するときは、肌の露出をさけ、白っぽい服を着ましょう。

また、香水などにおいの強いものはつけないようにし、ジュースなど甘いものを放置しないようにしましょう。

💀 ハチに刺されてしまったときは…

その場を離れ、刺された傷口から毒をしぼり出して洗浄し、よく冷やしましょう。

薬を塗って、心配であれば、お近くの病院（内科や皮膚科など）を受診しましょう。

一度に多くのハチに刺されたりすると、ショック症状がでることがあり、そのときはすぐ病院で治療を受けましょう。

ハチに対してアレルギーを持っている人は、病院で補助治療薬を処方してもらい、携帯しておくとう安心です。

札幌市公式ホームページでも情報発信中！
「ハチに注意！～ハチに刺されないために～」

https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/f3seikatu/f80mushi/hati/hati_top.html

このチラシに関するお問い合わせは、札幌市保健所生活環境課（電話 011-622-5165）までお願いします。

